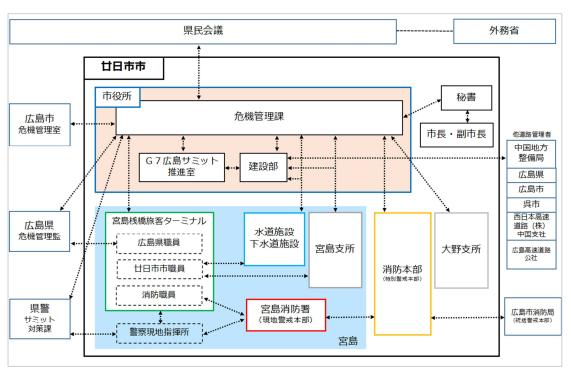
5 危機管理体制等

(1) 警戒体制

ア 職員の動員

不測の事態の発生に備え、令和5年5月18日から20日(パートナー等離島)までの間、市役所本庁舎、宮島桟橋旅客ターミナル、宮島支所、大野支所に24時間体制で職員を配置し、情報収集、関係機関との連絡調整等を行った。また、道路管理者として、建設総務課職員及び維持管理課職員を同様に配置し、関係する広島県内の道路管理者と連絡・調整を行った。

宮島桟橋旅客ターミナルには、宮島支所、危機管理課、消防、総務部の応援職員の ほか、広島県(危機管理監)が職員を配置し、情報共有を図った。また、島内の警察 現地指揮所から、随時情報を収集した。



G7広島サミット期間中における連絡体制

イ 現地の警備体制

広島サミット水道対策連絡会議において、首脳訪問先等の水道施設は重要施設と位置付け、サミット前から警戒を強化し、水道の安全確保のための対策を実施する方針が示された。この方針に沿って、サミット開催前から期間中にかけて、広島県水道広域連合企業団職員及び市が委託した民間警備事業者による宮島島内の水道施設の施設警備、巡回警備等を行った。

ウ 災害時に備えた対応

期間中の災害対応として、災対宮島地域部要員が指定緊急避難場所であるetto 宮島交流館の開設に備えた。

(2) 警察との連携

ア 合同検索

サミット開催前から期間中にかけて、警察と合同で宮島島内の検索活動を行い、島 内の観光客等への声かけ、入島規制に関するチラシの配布等を行った。住民に対して は、入島規制時の識別証の携行、確認への協力をお願いした。



宮島島内を警察と合同検索

イ マンホールの確認作業

サミット開催前に、警察と合同で、島内にあるマンホールを開閉し、異常の有無を 確認した。







マンホール確認作業

(3) その他

ア 駐車場の規制及び仮設駐車場の設置

令和5年5月10日から22日までの間、首脳等来島時の車両駐車スペース確保のため、宮島桟橋広場駐車場を閉鎖した。併せて、一般車両の駐車スペース確保のため、宮島桟橋広場西側に仮設駐車場を設置した。住民や事業者には事前に案内看板やチラシ等により周知し、仮設駐車場の利用を促した。



仮設駐車場



宮島桟橋広場駐車場

イ ごみ箱等の撤去

令和5年5月18日から20日までの間、宮島桟橋旅客ターミナル正面のごみ箱や 広場の吸い設入れを撤去した。

ウ 関係車両の誘導

令和5年5月19日の首脳等離島後、宮島島内での業務に従事した職員が中心となって、広島サミット県民会議事務局職員と協力し、首脳関係車両及び警察関係車両のフェリーへの乗船誘導を行った。

エ 郵便ポストの使用停止

令和5年5月18日から22日までの間、危険物対策のため、郵便ポストの投函口が閉じられ、宮島島内のポスト10カ所が使用停止となった。

